

平成25年度における南関町役場の事務事業に伴う温室効果ガス排出量について
 ～ 「南関町役場地球温暖化対策実行計画」の進捗状況 ～

1. 南関町役場地球温暖化対策実行計画について

南関町では、平成14年度に「南関町役場地球温暖化対策実行計画」を策定し、その後、平成19年度に第2期計画を策定しました。そして、現在、平成28年度における温室効果ガス排出量を平成23年度比で7%以上の削減を目標とする第3期計画を平成24年度に策定し、様々な対策に取り組んでいます。

2. 南関町役場の事務事業に伴う温室効果ガス排出量について

南関町役場の事務事業に伴う平成25年度の温室効果ガス排出量は、1,134,196kg-CO₂で、平成23年度比(1,174,344kg-CO₂)で3.4%の削減となっています。目標は平成23年度比で7%の削減としており、今後も本計画に基づき、更なる取組に努めてまいります。

表1 南関町役場の事務事業に伴う温室効果ガス排出量表(単位:kg-CO₂)

所属	施設	平成23年度 (基準年度) 排出量	平成25年度 排出量	削減率	平成28年度 (目標年度) 排出量
全課・局	役場(公民館電気代含む)	187,299	185,878	-0.8%	174,188
住民課	せきすい斎苑	61,986	59,036	-4.8%	57,647
福祉課	南町民センター・延寿荘 旧第1保育園・保健センター 交流センター	458,454	436,217	-4.9%	426,362
経済課	農業就業改善センター ふるさとセンター	13,440	11,687	-13.0%	12,499
教育課	ふれあい広場・海洋センター 農村広場・公民館・図書館 学校・給食センター 小学校・中学校	335,984	327,434	-2.5%	312,465
建設課	浄化センター	114,257	111,161	-2.7%	106,259
公用車走行に伴うメタン、一酸化二窒素の 温室効果ガス		2,924	2,783	-4.8%	2,719
合計		1,174,344	1,134,196	-3.4%	1,092,140

3. 所属別の温室効果ガス排出量増減要因と対策について

(基準年度＝平成23年度、目標年度＝平成28年度)

○全課・局

自動車燃料、灯油、電気使用量等が約0.8%しか削減されていないため、目標年度までに、照明や空調、OA機器等の更なる削減が必要である。

○住民課所属

せきすい斎苑の灯油が約5.8%削減されているが、電気使用量が約4.5%増加している。全体で基準年比約4.8%削減しているので、目標年度までに電気使用量の削減を図る必要がある。

○福祉課所属

福祉課所属全体で約4.9%を削減している。主な削減要因として、老人ホーム延寿荘の浴室で使用するボイラーの交換により、A重油が26.8%減少したことや、南関第一保育園の閉園に伴い、電気使用量が61.6%減少したことが挙げられる。

また、逆に増加要因として、交流センターの利用者増加に伴い、灯油が28.8%増加したことや、電気使用量が4.7%増加したことが挙げられる。

○経済課所属

全体で、約13.0%削減しており、現段階で目標を達成している。この削減要因は、ふるさとセンターを指定管理者に委託したことで実行計画の対象から外れたことによるものである。しかし、農業就業改善センターを比較した場合、約4.1%しか削減できていないため、引き続き、実行計画の徹底を図りたい。

○教育課所属

全体で2.5%削減している。図書館、給食センター、学校関係で、特に目立った増減はないが、削減目標7%達成のため、可能な限りの対策をしていく必要がある。

○建設課所属

電気使用量を2.7%削減している。浄化センターは、水道のインフラ施設であるが、可能な限りの対策をしていく必要がある。

○公用車走行に伴うメタン、一酸化二窒素の温室効果ガス

燃費の良いエコカーの積極的導入で、4.8%削減している。